



秋の百人一首を うたってみよう

日本に古くから伝わる短歌を集めた「百人一首」。秋をテーマにした歌を8首選びました。美しいことばやひびきをおぼえて、さあうたってみよう。

illustration: Naoya Takase

MATCHING CARDS

かるたに書かれた上の句 (①～⑧) を読んで、ヒントを参考にしながら、それに合う下の句 (A～H) を探してみよう。

1 てんじてんのう

あきのたの
かりほの
いほの
とまをあらみ

ヒント：秋の夜、田んぼの番をしていたら、小屋の屋根から何が降ってきた？

2 さるまるたゆう

おくやまに
もみぢ
ふみわけ
なくしかの

ヒント：深い山で、落ち葉のなかを歩く鹿の鳴き声を聞いたらどんな気持ちになる？

3 ありわりのなごひひあそん

ちはやぶる
かみよも
きかず
たつたがは

ヒント：川の一面に散って流れている紅葉は、どんな色かな？

4 おおついでつちのみしね

まごころあてに
をらばや
をらむ
はつしもの

ヒント：初霜はつしもがおりて、雪と区別がつかない花ってどんな花？

5 のういんほうし

あらしふく
みむろの
やまの
もみぢばは

ヒント：はげしい風で山の紅葉が散ると、ふもとを流れる川はどうなった？

6 りょうぜんほうし

さびしさに
やどを
たちいでて
ながむれば

ヒント：さびしくなって外に出てみたら、どんな景色が見えた？

7 さきまつのだいじらあまきすけ

あきかぜに
たなびく
くもの
たえまより

ヒント：秋の風が吹いて、雲のすき間から見える明るいものは？

8 だじょうだいじん

きりぎりす
なくや
しもよの
さむしろに

ヒント：秋の虫が鳴く肌寒い夜に、どんな風に眠るのかな？

A

あきの
いつくもおなじ
ゆふぐれ

B

ころもかたしき
ひとり
かもねむ

C

からくれなゐに
みづくくる
とは

D

わがころもでは
つゆに
ぬれつつ

E

もれいづるつきの
かげの
さやけさ

F

おきまどはせる
しらぎくの
はな

G

こゑきくときぞ
あきは
かなしき

H

たつたのかはの
にしき
なりけり